

東広島交響楽団

第16回演奏会

Higashihiroshima Symphony Orchestra

チャイコフスキー

ヴァイオリン協奏曲ニ長調

指揮：井手口彰典

ヴァイオリン：工藤 篤

佐村河内守

交響曲第1番『HIROSHIMA』

指揮：松尾亮平

＜全曲版広島初演・アマチュア世界初演＞

2013.8.18(日) 開演14:00／開場13:30

広島大学サタケメモリアルホール **入場無料(全席自由)**

※チケット等はありませんが、会場の収容定員1,000名を超えた場合、ご入場を制限いたします。お早めにご来場ください。
※未就学児童の同伴はご遠慮ください。 ※お車でのご来場の際は大学構内の駐車場がご利用できます。

特別協賛：日本コロムビア株式会社

主催

東広島交響楽団実行委員会
stefano_scarampella@yahoo.co.jp

東広島交響楽団

検索



佐村河内 守 (作曲)

Mamoru Samuragochi, composer

被爆者を両親として広島に生まれる。4歳から母親よりピアノの英才教育を受け、10歳でベートーヴェンやバッハを弾きこなし「もう教えることはない」と母親から告げられ、以降、作曲家を志望。中高生時代は音楽求道に邁進し、楽式論、和声法、対位法、楽器法、管弦楽法などを独学。17歳のとき、原因不明の偏頭痛や聴覚障害を発症。高校卒業後は、現代音楽の作曲法を嫌って音楽大学には進まず、独学で作曲を学ぶ。1988年、ロック歌手として誘いを受けたが、弟の不慮の事故死を理由に辞退。聴力の低下を隠しながらの困難な生活が続く中、映画『秋桜』、ゲーム『バイオハザード』等の音楽を手掛ける。1999年、ゲームソフト『鬼武者』の音楽「交響組曲ライジング・サン」で脚光を浴びるが、この作品に着手する直前に完全に聴力を失い全聾となっていた。抑鬱神経症、不安神経症、常にボイラー室に閉じ込められているかのような轟音が頭に鳴り止まない頭鳴症、耳鳴り発作、重度の腱鞘炎などに苦しみつつ、絶対音感を頼りに作曲を続ける。2000年、それまでに書き上げた12番までの交響曲を全て破棄し、全聾以降あえて一から新たに交響曲の作曲を開始。同年から障害児のための施設にてボランティアでピアノを教える。この施設の女兒の一人は、交響曲第1番の作曲にあたり佐村河内に靈感を与え、この作品の被献呈者となった。2003年秋、『交響曲第1番《HIROSHIMA》』を完成。

東広島交響楽団 過去の主な演奏会

第3回演奏会

2006年 8月19日

- A.P.ボロティン/だったん人の踊り (歌劇「イーゴリ公」より)
- M.ラヴェル/組曲「マ・メール・ロワ」
- S.ラフマニノフ/交響曲第2番
- L.ストラヴィンスキー/組曲「火の鳥」(1919年版)より終曲 (アンコール)

第5回演奏会

2007年 3月 3日

- M.ラヴェル/亡き王女のためのパヴァーヌ
- M.ラヴェル/組曲「クープランの墓」
- W.A.モーツァルト/ピアノ協奏曲第23番
- P.マスカニニ/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲 (アンコール)

第6回演奏会

2007年 8月16日

- G.ガーシュウィン/ラプソディ・イン・ブルー
- G.マーラー/交響曲第5番

第7回演奏会

2008年 1月13日

- D.ショスタコーヴィチ/祝典序曲
- F.メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲
- A.ドヴォルザーク/交響曲第6番

第8回演奏会

2008年 8月17日

- F.メンデルスゾーン/「真夏の夜の夢」序曲
- O.レスピーギ/交響詩「ローマの松」
- D.ショスタコーヴィチ/交響曲第11番「1905年」
- D.ショスタコーヴィチ/交響曲第10番 第2楽章 (アンコール)

第9回演奏会

2009年 1月12日

- S.プロコフィエフ/交響曲第1番「古典」
- A.P.ボロティン/交響曲第2番
- J.シベリウス/交響曲第1番
- G.マーラー/交響曲第5番 第5楽章 (アンコール)

第10回記念演奏会

2009年 8月13日

- P.I.チャイコフスキー/序曲「1812年」(シェパード版)
- G.マーラー/交響曲第9番

第11回演奏会

2010年 1月11日

- R.シュトラウス/交響詩「ドン・ファン」
- J.S.バッハ/オーボエとヴァイオリンのための協奏曲
- A.ドヴォルザーク/交響曲第7番
- A.ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」(アンコール)

第12回演奏会

2010年 8月14日

- すぎやまこういち/交響組曲「ドラゴンクエストIII」
- R.シューマン/ピアノ協奏曲「短調」
- R.シュトラウス/交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」
- G.マーラー/交響曲第3番 第6楽章 (アンコール)

第13回演奏会

2011年 8月15日

- L.バーンスタイン/シンフォニックダンス
- D.ショスタコーヴィチ/交響曲第7番「レニングラード」

第14回演奏会

2012年 1月 8日

- G.ホルスト/組曲「惑星」より「火星」「木星」
- J.シベリウス/交響曲第6番
- C.ニールセン/交響曲第4番「不滅」
- G.ホルスト/組曲「惑星」より「天王星」(アンコール)

第15回演奏会

2012年 8月14日

- A.ハチャトゥリアン/バレエ組曲「ガイヌ」より
- G.マーラー/交響曲第6番「悲劇的」

広島市民オーケストラ 第18回定期演奏会

とき

2013年

11月17日(日)

14:00開演/13:30開場

ところ

広島国際会議場
フェニックスホール

指揮

宮松 重紀

ピアノ

長尾 洋史

曲目

ブラームス: ピアノ協奏曲第2番
ラフマニノフ: 交響曲第2番

問合せ

広島市民オーケストラ
☎0827-32-3012 (団長: 桂 健治)



現代のベートーヴェン

佐村河内守

Samuragochi Mamoru

クラシック界発、

日本全国に衝撃を巻き起こす、魂の作曲家、佐村河内守。

聴覚を失った闇の中で音を紡ぐこの奇跡の存在が
曲に込めた絶望と希望、祈りが

混迷する現代に生きる人々の共感と感動を呼ぶ。

佐村河内守 オフィシャルサイト <http://columbia.jp/samuragochi/>

Photo: Yasuhiro Ohara

NHKなど
多くのメディアで
取り上げられ
大反響!

14万枚突破!

4/14付 **オリコン**
週間アルバムランキング
総合2位!

(集計期間: 4/1~4/7)



絶望の先の希望、
闇の向こうの光に、
聴く者みな一様に涙する
——80分超の長大なシンフォニー

交響曲第1番《HIROSHIMA》

大友直人 指揮 東京交響楽団
COCQ-84901 2,940円(税込)

DENON

REPUBLIC

NIPPON COLUMBIA CO., LTD.